

## 令和6年度入学生 キャリア教育全体計画書

学校番号	54	学校名(課程)	辰野 高等学校(全日制)
------	----	---------	--------------

## 1 全体目標

- 自立した社会人の育成

## 2 現状・課題

進路意識や目的意識の不足により、職業観が未形成の生徒が多く見られる。十分な自己肯定感を育むまでの成功体験が少なく、消極的な進路選択になりがちな現状がある。生徒達が地域と関わりながらの様々な学習や体験を行うこと、資格取得など小さな成功体験を積み重ねることで自己肯定感や自己有用感を育むことを目指し、キャリア教育を計画的に進めていく必要がある。地域と連携し、地域の人材を活用できる組織的な体制づくりや探究活動を活用した3年間の系統的なキャリア形成プログラムが望まれる。

## 3 つけたい力

【基礎的・汎用的能力】(人間関係形成・社会形成能力、自己理解・自己管理能力、課題対応能力、キャリアプランニング能力)【キャリア・デザイン力】を含める。

学校で言い換えた力でもよい。

- a 自己理解をし、表現するための基礎学力  
b 社会人として将来を設計することのできるデザイン力  
c 他者理解と適応力を育むための人間関係形成力

## 4 内容

指導項目	指導方針〈対応する項目〉
① 自己の在り方、生き方を考え、社会参画の意識を醸成する	ア 外部講師等を活用した系統的な進路指導 ④⑤
② 仕事や社会で必要となる力(基礎的・汎用的能力)を育む	イ 資格試験(商業関係を含む)の受験指導を通して達成感を醸成し、学習意欲を喚起する ①②④
③ 様々な学習や体験を通して勤労観、職業観の形成を促す	ウ 校外実習などを授業に導入・促進 ①③
④ 卒業後の進路を選択し、職業を通してどう社会と関わり、どう生きたいのかを構想し続ける力を育む	エ 辰野町商工会などの関係諸機関のプログラム等の導入 ③⑤⑥
⑤ 進路について自ら調べる力の育成と進路決定の援助	オ 様々な形態の就業体験の導入・促進 ③⑤
⑥ コミュニケーション能力の育成と社会性の涵養	カ HR活動の活性化、生徒会活動への積極的参加 ⑥

指導場面等	指導計画・キャリア教育の視点等〈実施学年〉
教科の授業	・基礎学力の充実、内容を身近なものや社会と関連づけて扱うなどの工夫。実習などを取り入れる ・学力の三要素を育成するため、意見交換・意見発表の場を設けるなどの工夫
総合的な探究の時間	・自己理解のために、適切な教材(進路の手引きなど)を使用して、自分を見つける ・社会における様々な職業について学ぶ。進路実現に必要な諸課題の能力育成
特別活動	・人間としての在り方・生き方を考えるための講演会・小論文指導など ・将来設計・目標を考えての進路の研究・選択、および科目選択
校外の体験活動(就業体験活動等)	・就業体験活動への参加、ボランティア活動への参加、福祉・医療体験への参加など ・オープンキャンパス・学校説明会への参加など

地域や産業界等との連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・就業体験活動（事前・事後指導）、商業科による地域との連携活動の充実</li> <li>・辰高フォーラム・三者協議会参加による地域との繋がり・地域との連携、クラブ活動の地域への貢献</li> </ul>
評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教員アンケートなど、様々な機会を捉えて取り組みや活動の反応を探り、次回への活動に生かす</li> </ul>
中学校との連携 (指導の継続性)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高校入学までのキャリア形成の振り返り・確認をし、高校でのキャリア教育に生かす</li> <li>・中学校との交流会や学校説明会などの機会を活用し、情報交換につとめる</li> </ul>
校内の推進体制	<ul style="list-style-type: none"> <li>・キャリア教育担当者が進路指導係・各学年担任団・各学年進路係などと緊密な連絡をとり、お互いに連携してキャリア教育の充実を目指す</li> </ul>
キャリア・パスポートの取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒それぞれが活動記録を保管し、さまざまな場面で確認をすることで、高校入学時からのキャリア形成の振り返り・確認をしながら、キャリア教育の充実を目指す</li> </ul>

## 5 学年別指導計画

	1 年	2 年	3 年
目 標	<ul style="list-style-type: none"> <li>○自己を理解し、将来の目標を明確にする。基本的な生活習慣を確立し、基礎学力の定着を図る</li> <li>○2年次の科目選択を通して、進路希望を考え目標を明確にする</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○様々な体験を通して、進路希望を具体化する</li> <li>○生徒会・クラブ・ボランティア・就業体験などを通して、社会人として必要な能力・態度を育てる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○進路実現と卒業後の生活の準備</li> <li>○大学・地元商工会・事業所などとの連携した取り組みを進め、自己表現能力・意思疎通能力などの育成を図る</li> </ul>
主 な 取 組	<ul style="list-style-type: none"> <li>○高校生活への適応、基本的習慣作り</li> <li>○自己を見つめよう、職業を知ろう</li> <li>○進路研究と2年次の科目選択</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○進路ガイダンス・各種講演会</li> <li>○就業体験（事前指導・事後指導）</li> <li>○各種行事・活動に積極的に参加する態度を育成する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○進路実現のための具体的な目標設定・計画・課題の明確化</li> <li>○会社訪問・オープンキャンパスへの参加など進路実現に向け粘り強く努力できる態度を育成する</li> </ul>
評 価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教員アンケート</li> <li>・学びの基礎診断測定ツールによる生徒意識調査</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教員アンケート</li> <li>・学びの基礎診断測定ツールによる生徒意識調査</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教員アンケート</li> <li>・学びの基礎診断測定ツールによる生徒意識調査</li> </ul>

年間指導計画と各取組の関連

\*就業体験活動、校外活動は□で囲む

	教 科	総合的な探究の時間	特別活動 等	その他 (面接・評価等)
1 年	4 教科のオリエンテーション 基礎力診断テスト	適性検査 進路の日 (学校見学活動) 文化祭準備 進路ガイダンス	高校生活オリエンテーション 進学相談会 クラスマッチ 文化祭 就業体験・オープンキャンパス・ボランティア	進路希望調査 授業アンケート 三者面談
	夏 休			
	9 科目選択	進路ガイダンス 人権平和学習 (辰高辰野町検定) キャリア講話 地域探究	職業理解講座 (公務員編) 科目選択説明会 平和人権講演会 クラスマッチ 三者協議会	三者面談
	12 科目決定			
	1 基礎力診断テスト	進路ガイダンス	三者協議会 辰高フォーラム ボランティア・就業体験 (希望者) オープンキャンパス	授業アンケート 年間評価・次年度計画
3 春 休				
2 年	4 教科のオリエンテーション 基礎力診断テスト	進路意識調査 分野別進路講演会 進路講話 生徒総会 地域探究	進学相談会 クラスマッチ 文化祭 就業体験事前指導 (普通科・商業科) ボランティア・就業体験 (希望者) オープンキャンパス	進路希望調査 三者面談 授業アンケート
	7			
	夏 休			
	9 科目選定	人権平和学習 (辰高辰野町検定) 進路ガイダンス	就業体験事後指導・レポート作成 平和人権講演 クラスマッチ 修学旅行 三者協議会	
	12 科目決定			
1 基礎力診断テスト 販売実習 (商業科)	進路ガイダンス 小論文講座 性教育 進路講話 SPI 検査	高校外企業説明会 三者協議会 就業体験事前指導 (普通科・商業科) 就業体験活動	三者面談 授業アンケート	
春 休				
3 年	4 基礎力診断テスト 販売実習 (商業科)	進路ガイダンス 進路希望調査 小論文講座 進路講話 文化祭準備 産業視察・進学相談会のレポート作成	進学相談会 漢字検定 クラスマッチ 三者協議会 文化祭 産業視察 オープンキャンパス 企業訪問	個人面接 三者面談 就職指導・進学指導 授業アンケート
	7			
	夏 休			
	9	キャリア講演会 (辰高・辰野町検定)	クラスマッチ テスト対策講座 三者協議会	就職指導・進学指導 生徒意識調査
	12	進路ガイダンス 生徒会全校アンケート		
1 (基礎力診断テスト)	労働講座 社会人講座		進路状況まとめ 3年間の評価	
3				